

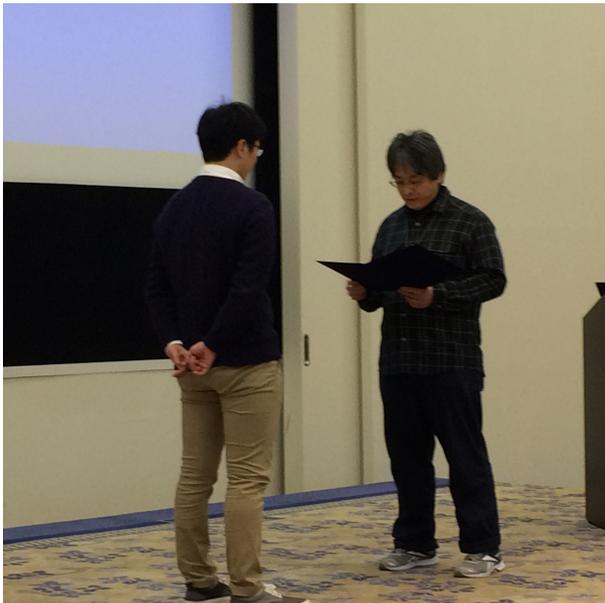
嘉藤太河氏 (航空宇宙流体工学研究分野 M2) が進化計算シンポジウム 2016 にて「ベストポスター発表賞」を 2 年連続で受賞 (2016 年 12 月 11 日)

嘉藤太河氏 (航空宇宙流体工学研究分野 M2) が、平成 28 年 12 月 10-11 日に千葉県一宮町で開催された進化計算シンポジウム 2016 にて、「ベストポスター発表賞」を受賞いたしました。「ベストポスター発表賞」は本シンポジウムでポスター発表を行った発表者の中から投票により選出され、優れた発表者に対して授与されるものです。昨年の進化計算シンポジウム 2015 での受賞に引き続き、今回で 2 年連続の受賞となりました。

論文題目: 多層ニューラルネットワークを用いた逐次近似最適化手法の提案

著者: 嘉藤太河, 下山幸治 (東北大学流体科学研究所)

本論文の成果の一部は、(株) 本田技術研究所汎用 R&D センターとの共同研究、および東北大学「最先端電池基盤技術コンソーシアム」事業の一環で得られたものです。



問い合わせ先: 東北大学流体科学研究所
下山 幸治
Phone/Fax: 022-217-5267
E-mail: shimoyama@tohoku.ac.jp